

# 2016年9月期 株主通信

2015年10月1日～2016年9月30日

株式会社オークファン



証券コード：3674



## 創業以来9期連続の増収 過去最高益を達成

オークファンは、「グローバルな循環型消費社会の先駆者になる」をミッションとし、世界中の売り買いの指標となる情報とプラットフォームを提供する、唯一無二の企業を目指しています。2016年9月期は、データを軸としたメディア、ソリューション、マーケットプレイスの3つの事業分野で構成される独自の成長モデルを定義し、各事業が飛躍的に成長しました。

代表取締役 武 永 修 一

### 連結業績概要

#### 売上高

2016年9月期

2,725百万円

#### 経常利益

2016年9月期

332百万円

#### 親会社株主に帰属する当期純利益

2016年9月期

最高益 308百万円

Q. 2016年9月期を振り返ってください。

A. これまでの情報提供から取引機会、業務支援と事業を広げ、相乗効果を実現しました。

2016年9月期は、メディア『aucfan.com』で実現してきた商品価格情報提供事業に加え、市場規模200兆円かつ成長も見込めるB to B市場への展開が本格化しました。1月にはアセットリクイデーション事業を展開する株式会社リバリュー\*を取得。B to Bマーケットプレイスを展開する株式会社NETSEA\*と、事業や組織において相乗効果を生んでいます。

また、EC業務支援の『タテンボガイド』を運営する株式会社スマートソーシング、O2O支援の株式会社デジファンも始動し、法人の業務支援にも注力いたしました。

業績については、売上高・利益ともに、過去最高を更新することができました。2016年9月期の業績は、当初の計画を大幅に上回る連結売上高2,725百万円、連結経常利益332百万円、連結当期純利益308百万円となりました。

※ 2016年9月30日に2社が合併し、株式会社SynaBiz（シナビズ）として発足しました。

Q. 成長へ向けた主な取り組みについて聞かせてください。

A. 新中期経営計画「DASH!2020」の達成に向け、グループ一丸となって邁進いたします。

2017年9月期は、新中期経営計画「DASH!2020」を策定し、その1年目となります。2020年には、売上高105億円、経常利益16億円を達成すべく、グループ一丸となって取り組んでまいります。

小売業であるB to C、個人間取引のC to Cはもちろん、流通や卸であるB to B市場も世界的にオンライン化（EC化）が加速しています。私たちも、創業来注力してきたB to CやC to C市場だけでなく、B to B市場も取り込み始めました。今後は事業領域の拡大と深化を図ってまいります。

また、「Small B」と言われる副業や個人事業主の新しい層が登場しています。国境を越えて商品の売買を行い、差益で稼ぐ人々です。当社グループは国内外でも最大級の「Small B支援企業」を自負しております。当社が持つ価格情報、取引機会、業務支援の各サービスを複合的に提供することで、彼らがリスクを最小化しながら裁定取引にレバレッジをかけ

ることを支援し、事業者として成長するサポートをしていくことが私たちの使命の1つと考えています。

一方で、2016年4月には、運営するB to Bサイト『NETSEA』が不正アクセスを受け、顧客情報の一部漏えいが発生してしまいました。また、期中の監査法人の交代とそれに伴う調査委員会の答申を受けることとなり、内部体制の問題も露呈いたしました。株主の皆様にはご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。このようなことが二度とないよう、再発防止を徹底してまいります。

Q. 株主・投資家の皆様へのメッセージをお願いします。

A. グローバルな循環型消費社会の先駆者を目指し、競合不在である独自の事業を磨いてまいります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

リアル／オンライン、国内／海外の垣根は今後ますますなくなっていくと思います。世界のどこかで作られたモノが流通し、それを買った人がまた次の人に再販する。あらゆるモノが国境を越え循環しながら寿命を全うする。個人の欲求、経済合理性、エコロジーが共存するのが、循環型消費社会です。その中で、当社は他社がまねできない独自の事業を磨き、先駆者であり続けたいと強く思っています。

株主還元については、当面は将来への成長投資に注力する方針ですが、事業規模や収益が安定成長段階に入ったと判断した時点で、配当による株主様への利益還元に努める所存です。

当社のミッション、ビジョンにぜひご賛同いただき、今後ともご支援のほど、どうぞお願い申し上げます。

# オークファンの目指す世界

## オークファンは、「循環型消費社会」の先駆者であり続けます。

毎日ありとあらゆる商品が行き交うEC市場。2015年のインターネットによる国内取引は、B to C(消費者向け)で13.8兆円(前年比7.6%増)、B to B(企業間)では203兆円(前年比3.5%増)にも上り、国内消費の約20%を占めるまでに成長しました。また、フリーマーケットやハンドメイドEC、カーシェア、民泊など、個人の財産を個人間でやり取りするC to Cの市場も急速に立ち上がりつつあります。

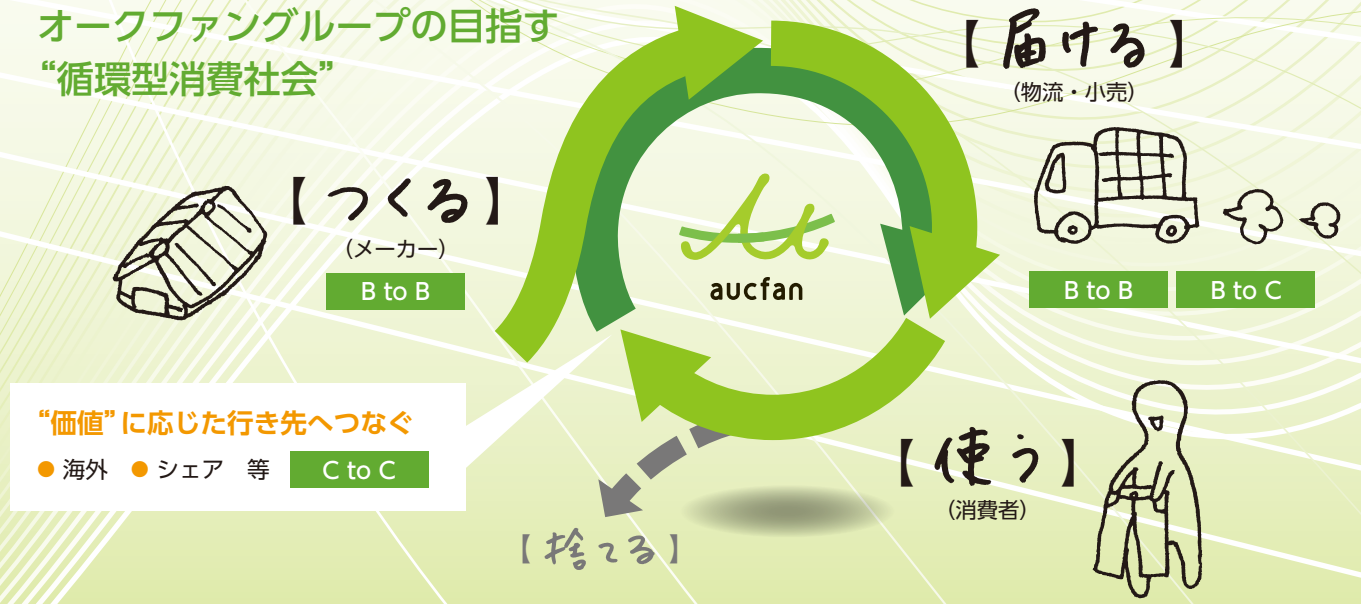
2000年の創業時からオークファンはショッピング・オークションサイトの商品データを収集し分析・提示する商品取引情報サイト『aucfan.com』を運営してまいりました。以来、個人・法人問わず、インターネットでの商品売買に関わるすべての人に、モノの「正しい価値」を提供してきま

した。

「モノの価値」は、誰かが使ったからといって急にゼロにはなりません。使った分だけ減りますが、その分、安く買えると喜ぶ人がいます。都市部では当たり前のモノが地方部ではとても珍しく、高値がつくこともあります。日本では残念ながら買い手が付かなくても、海を渡れば立派に使えるものも珍しくありません。

モノの「正しい価値」を判断し、「適切な売買の場」につなぎ、その商いを支援する「ソリューション」まで提供する。オークファンは、これら3つの領域を柱として、今後もモノが循環しながら適切に消費される「循環型消費社会」をリードし続けていきます。

## オークファングループの目指す“循環型消費社会”



## 個人間取引だけでなく、企業間取引の間にもオークファン

ショッピング・オークションサイトなどに「モノの価値」を情報として提供してきたオークファンですが、現在は、企業間取引の中でも活躍しています。B to Bの卸売り・仕入れプラットフォーム『NETSEA』(ネッシー)や、企業の滞留在庫・返品・型落ち品などの流動化支援を行う『リバ

リユー』も、オークファングループの一員です。モノを安く買いたい消費者から、身の回りの不要なものを売りたい個人、商品転売を副業とする個人事業主や、本格的にビジネスを営むプロや企業まで、さまざまなシーンでサービスを提供しています。

## “循環型消費社会”実現に向けたグループ各社の役割

全体で必要な機能の因数分解



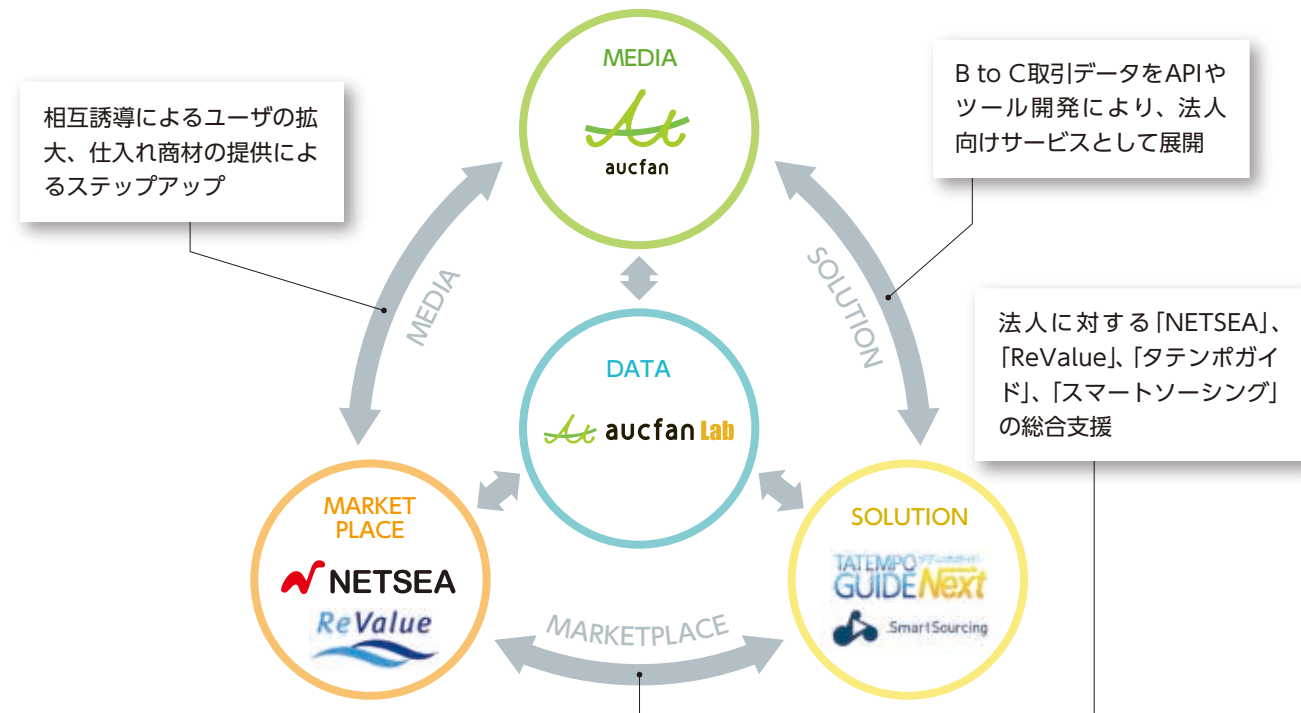


### 助走から跳躍へ

オークファンにとって、2017年9月期からの3ヵ年はあらゆる意味で大きな変革に向けた助走期間です。個人向けサービスから企業まで含めたすべての流通関係者向けのソリューションへ。国内から海外へ。そして、市場流通データを提供する1メディアから、循環型消費社会における唯一無二の指針へ。特に初年度である2017年9月期は、将来の飛躍に向けた大きな跳躍を実現します。

創業来のコアコンピタンスであるデータ収集・分析を核として、主力事業であるメディア、B to B市場の本丸となるマーケットプレイス、これらをつなぎ支援するソリューションの各事業を緊密に連携させていきます。2020年9月期には、「売上高105億円、経常利益16億円」の目標を掲げ、グループ一丸となって成長を加速させます。

データを軸とした、独自性の高い3つの事業で構成  
すべての領域が、複合的に絡み合いさらなる成長を実現



### データを核に、オークファングループにしかできない成長を

オークファンの最大の強みは、680億円を超える膨大な市場流通データと、最先端のデータマイニング技術から生み出されるモノの「適切な価値」にあります。『NETSEA』や『リバリュー』の持つB to B市場のデータを取り込んだことにより、他社にはまねできない独自のデータを生み出しています。このデータを核に、メディア、マーケットプレイス、ソリューションの各領域において、それぞれの事業とサービス

会員をより強固につなげて、その成果として、物流や金融機能など、周辺分野における付加価値サービスの模索にも積極的に関与していきます。さらに、日本の良質な商品に対する中国・アジア諸国でのニーズの高まりに着目し、数兆円の市場規模が見込まれるアウトバウンド市場の獲得にも引き続き精力的に取り組んでいきます。





メディア



## 世界中のHow Muchが、ひと目でわかる

オークファンの主力事業である『aucfan.com』は、ショッピング・オークションサイトの商品価格を横断的に検索できる国内最大級の商品取引情報サイトです。2016年9月期には、iPhone/Android 向けの専用アプリの提供も開始し、近年の急速なスマートフォンの普及も成長ドライバーとして取り込んでいます。また、フリマアプリなど新たな市場の変化にも迅速に対応しています。その結果、『aucfan.com』のユーザは、創業以来、年々増加しています。



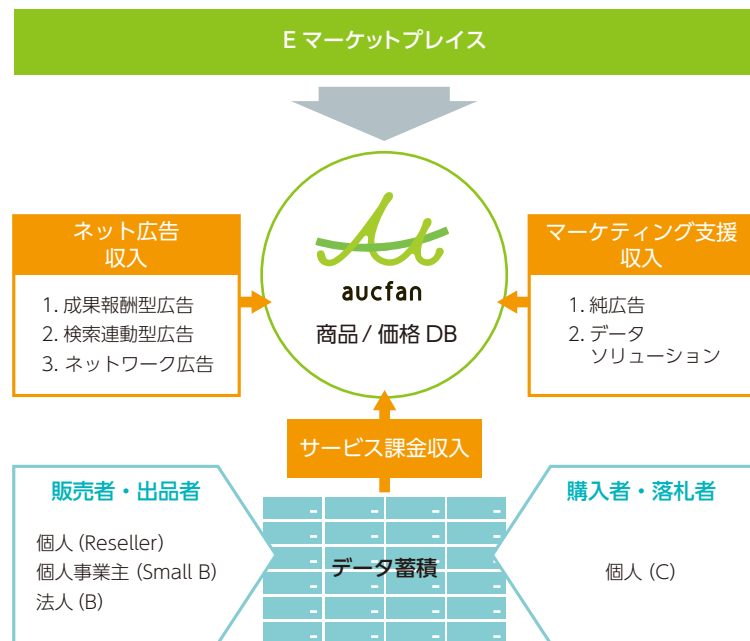
PC サイト



スマートフォン  
サイト



スマートフォン  
アプリ



\* PV= ページビュー数  
UV= ユニークビジター数

- いつ、何が、いくらで取引されたかがわかる
- 落札結果を最大10年までさかのぼって情報提供
- 売り手ユーザは、落札相場(市場価格)を把握することで仕入れ値の指値に
- 買い手ユーザは、適正な価格を知り、最安値でモノを購入することができる

1億PV\*/月

1,200万UV\*/月

※2016年9月末時点



データ



## 毎日収集される多様かつ膨大なデータを“価値”に変える

オークファングループの核となるのが、データ基盤です。メディア事業やマーケットプレイス事業の拡大に伴い、多様化・大規模化する収集データを吸収・分析し、価格最適化や価格予測などの「価値化」データを出力しています。オークションデータやカスタマーレビューからの商品マスタ生成・補完や、機械学習による商品価格の算定、人工知能による汎用化されたデータ収集技術など、業界でも類を見ない先端的な技術を保有しています。

### EC 解析新サービス『Storoid』をリリース

当社の過去のデータ蓄積とノウハウを集約した新サービス『Storoid』(Store+Android) をリリースしました。例えば、『Storoid』のストア検索機能では、繁盛店や競合店がどの商品を、いくらで、どのように売っているか等、店舗運営者の収益に直結する“価値”が分かる全く新しいサービスです。



Storoid



2016年7月

### 自社スマホアプリ向けデータAPIを大幅強化

当社は、グループ間でのデータの活用を促進するため、商品データや売買データはすべて API でやり取りしています。このAPIを大幅に改修し、セキュアな通信でユーザ情報のやり取りも可能になりました。これにより、さらにグループ間での連携を強化していきます。

2016年6月

### 商品価値予測機能を実験的に開始

これまで当社が提供してきたデータはすべて、「過去の販売実績」が基になっていました。ここに機械学習等の手法を用いることで、「未来の価格」を推定する実験を始めています。まだ試験的なレベルではありますが、SynaBiz等グループ会社への機能提供も行っています。

2016年9月

### フリマアプリ等、新興マーケットのデータ取り込み開始

2016年9月期は、フリマアプリ等、新たな市場と新たなユーザが急速に立ち上がった1年間でした。当社もその流れをいち早く取り込みデータ収集・分析し、“価値”に変えていくべく、新興マーケットプレイスのデータの取り込みも開始しています。

2016年6月

### 株式会社ヘッドウォータースと業務資本提携

当社は、ロボットアプリ「Synapps」等を開発する株式会社ヘッドウォータースと業務資本提携を締結しました。IoTで業界をリードする同社と提携することで、商品データにとどまらずデータからの価値化に積極的に取り組んでまいります。

2016年9月

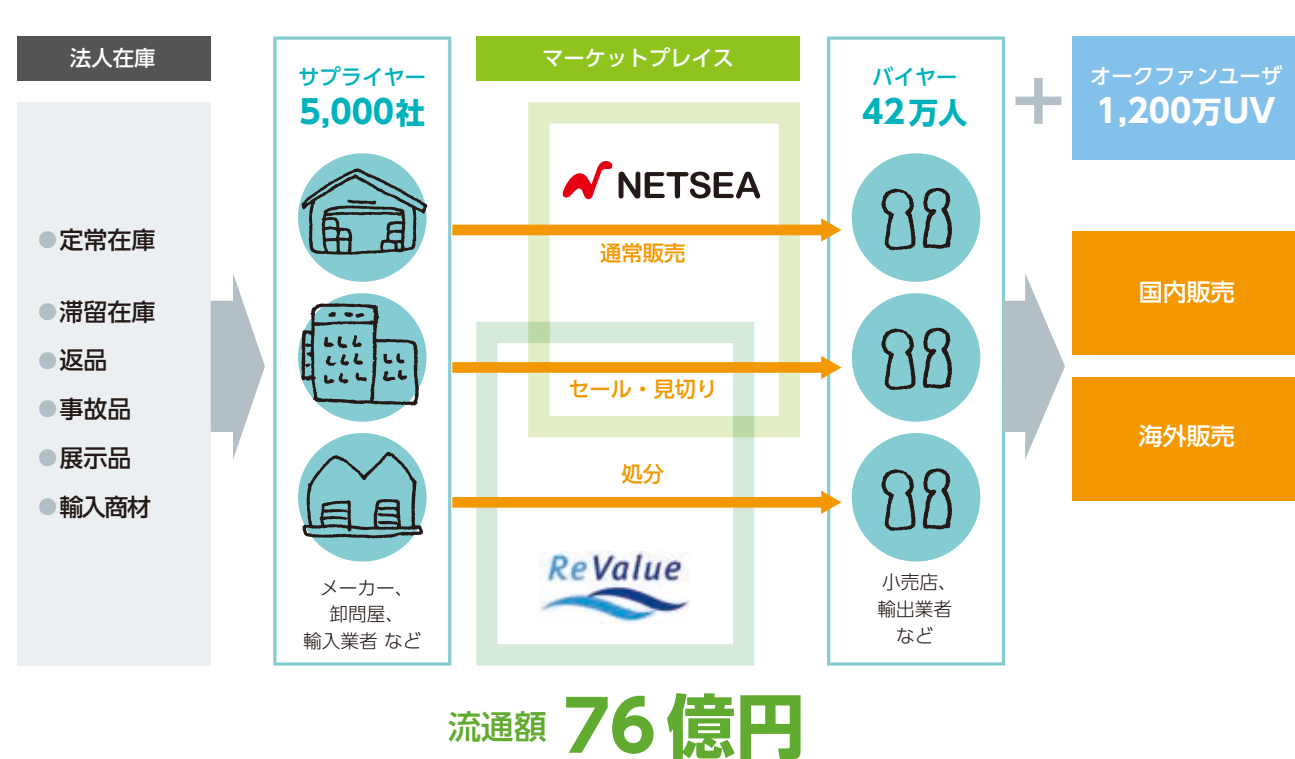


## マーケットプレイス



### B to B 市場で売り手と買い手を無数につなげる存在に

2016 年 9 月に、株式会社 NETSEA と株式会社リバリューが合併し、株式会社 <sup>シナビス</sup> SynaBiz として発足しました。新会社である SynaBiz の名前には、神経細胞のシナプスのように、売り手と買い手を無数につなげる存在でありたい、という思いが込められています。SynaBiz は、B to B の卸売り・仕入れプラットフォーム『NETSEA』および、企業の滞留在庫・返品・型落ち品などの流動化支援を行う『リバリュー』のサービスをより融合させながら、市場拡大を狙う企業や在庫に悩む企業へのソリューション提供を行っています。

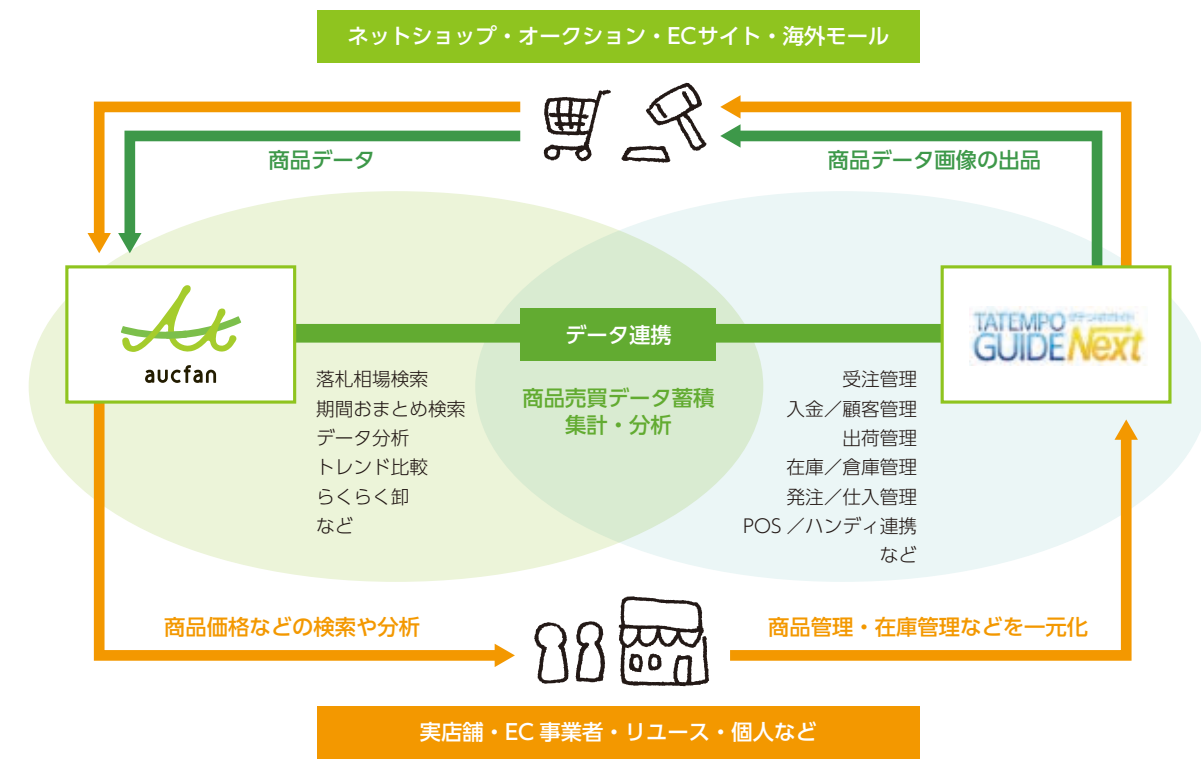


## ソリューション



### ビジネスユーザの売買を多面的に支援

オークファンのソリューション事業は、オークファングループの中でも活発に売買を行う上級者向けのサービスです。例えば、複数ネットショップの一元管理システムである『タテンポガイド』を利用すれば、在庫連動の問題に頭を悩ませることなく、貴重な販売機会を最大化することができます。また、緻密なデータ分析に基づきオークファンがネット上での集客やCVR向上を代行するなど、包括的なマーケティング支援も行います。



要約財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表 (百万円)

|          | 前期末<br>2015年9月30日現在 | 当期末<br>2016年9月30日現在 |         | 前期末<br>2015年9月30日現在 | 当期末<br>2016年9月30日現在 |
|----------|---------------------|---------------------|---------|---------------------|---------------------|
| 流動資産 ●   | 1,965               | 2,137               | 流動負債    | 763                 | 1,224               |
| 固定資産 ●   | 2,298               | 2,323               | 固定負債    | 1,363               | 961                 |
| 有形固定資産   | 55                  | 54                  | 負債合計    | 2,127               | 2,185               |
| 無形固定資産   | 1,354               | 1,427               | 純資産 ●   | 2,142               | 2,279               |
| 投資その他の資産 | 888                 | 841                 | 負債純資産合計 | 4,269               | 4,465               |
| 繰延資産     | 5                   | 4                   |         |                     |                     |
| 総資産      | 4,269               | 4,465               |         |                     |                     |

流動資産・固定資産

流動資産は、現金及び預金 1,465 百万円、受取手形及び売掛金 304 百万円等により 2,137 百万円となりました。固定資産は、のれん 879 百万円、投資有価証券 390 百万円等により 2,323 百万円となりました。

純資産

純資産は、2,279 百万円となり、自己資本比率は 50.6 % となりました。

連結損益計算書 (百万円)

|                       | 前期<br>(2014年10月1日から<br>2015年9月30日まで) | 当期<br>(2015年10月1日から<br>2016年9月30日まで) |
|-----------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 売上高                   | 1,449                                | 2,725                                |
| 売上総利益                 | 1,088                                | 1,825                                |
| 販売費及び一般管理費            | 947                                  | 1,505                                |
| 営業利益                  | 140                                  | 320                                  |
| 経常利益                  | 142                                  | 332                                  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 ● | 182                                  | 308                                  |

親会社株主に帰属する当期純利益

関係会社株式売却益等により特別利益を 272 百万円計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は 308 百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

|                        | 前期<br>(2014年10月1日から<br>2015年9月30日まで) | 当期<br>(2015年10月1日から<br>2016年9月30日まで) |
|------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー ● | 135                                  | 765                                  |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー   | △ 1,721                              | △ 248                                |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー   | 1,843                                | △ 503                                |
| 現金及び現金同等物の<br>期末残高     | 1,402                                | 1,424                                |

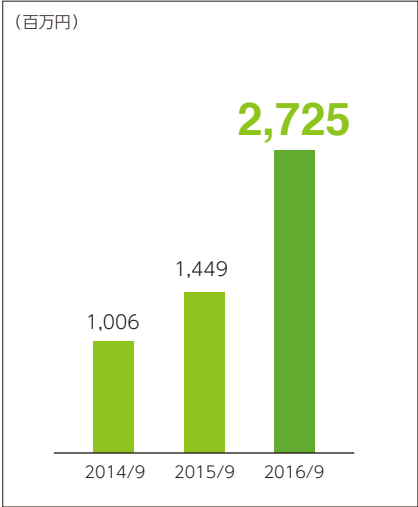
営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は 765 百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益 544 百万円、減価償却費 255 百万円等を反映したものであります。

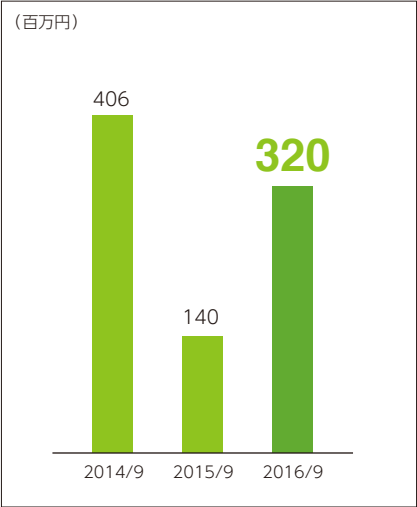
財務ハイライト

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
※ 2015/9 期より連結決算を開始したため、2014/9 期は非連結の数値を掲載しております。

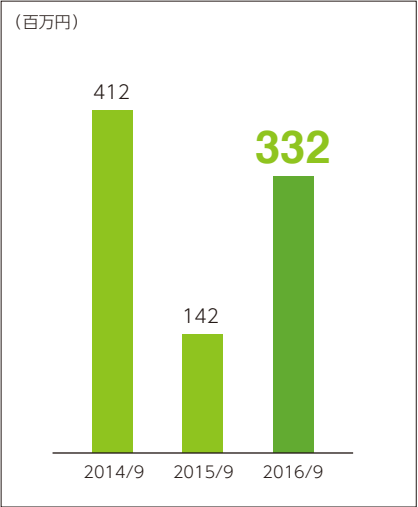
売上高※



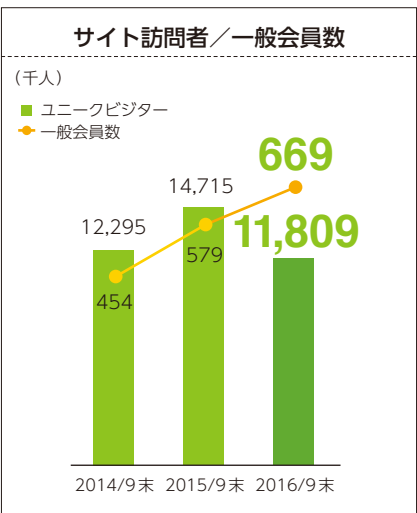
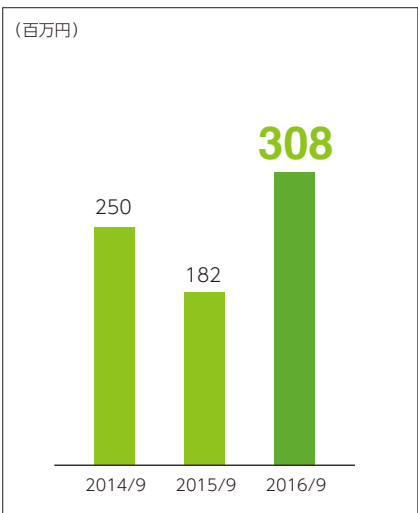
営業利益※



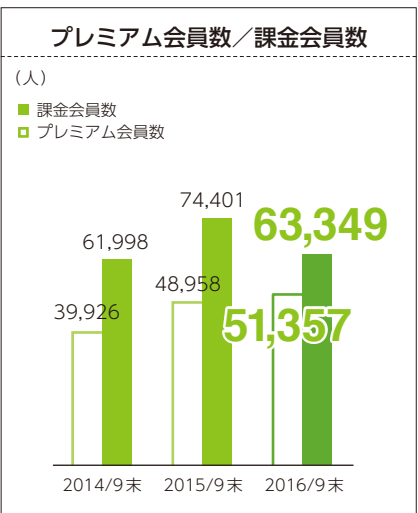
経常利益※



親会社株主に帰属する当期純利益※ KPI



※ユニークビジターはオークファンサイトへの月間訪問者数。  
※一般会員数はオークファンサイトでのすべての会員登録数。



※プレミアム会員数は、月額 324 円および 980 円（どちらも税込み）のオークファンプレミアム会員数。  
※課金会員数は、オークファンプレミアム会員のほか、オークファンプロ、オプションサービス等の有料課金サービスを含めた会員数。

会社概要

2016年9月30日現在

|      |                                             |       |           |
|------|---------------------------------------------|-------|-----------|
| 商号   | 株式会社オークファン (Aucfan Co., Ltd.)               |       |           |
| 所在地  | 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-14-6<br>ヒューマックス渋谷ビル6階 |       |           |
| 創業   | 2007年6月                                     |       |           |
| 役員構成 | 代表取締役                                       | 武永 修一 | 監査役 梶 尚人  |
|      | 取締役 経営管理部長                                  | 濱田 淳二 | 監査役 平野 良一 |
|      | 社外取締役                                       | 西木 隆  | 監査役 小内 邦敬 |
|      | 社外取締役                                       | 大谷 寛  | 監査役 小島 圭介 |
|      | (2016年12月22日時点(予定))                         |       |           |

沿革

|       |     |                                                                                                          |
|-------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2000年 | 9月  | 個人事業によりオークション売買事業を開始                                                                                     |
| 2001年 | 4月  | オークション統計ページ(仮)運営開始                                                                                       |
| 2006年 | 2月  | オークション統計ページ(仮)を営業譲渡により取得                                                                                 |
| 2007年 | 6月  | インターネットメディア「オークファン」の運営を事業目的として、株式会社デファクトスタンダードよりメディア事業を新設分割し、東京都港区芝に株式会社オークファンを設立、純広告サービスおよびネット広告サービスを開始 |
|       | 7月  | 本社を東京都渋谷区恵比寿に移転                                                                                          |
|       | 8月  | 無料会員サービスを開始                                                                                              |
| 2008年 | 4月  | 本社を東京都渋谷区広尾に移転                                                                                           |
|       | 5月  | サービス課金事業として、有料会員サービス「オークファンプレミアム」を開始                                                                     |
|       | 12月 | オークション専門講座「オークファンスクール」を開始                                                                                |
| 2009年 | 5月  | 消費動向分析ツール「オークデータ」を開始                                                                                     |
| 2010年 | 1月  | オークション通信講座「オークファンゼミ」を開始                                                                                  |
|       | 7月  | 本社を東京都渋谷区道玄坂に移転                                                                                          |
|       | 8月  | スマートフォン向けサイト「aucfan Touch(オークファンタッチ)」の提供を開始                                                              |
| 2011年 | 9月  | 財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)より、「プライバシーマーク」を取得                                                                |
|       | 10月 | スマートフォン向けアプリ「モノちえき」の提供を開始                                                                                |
|       | 11月 | 総合分析ツール「オークファンプロ」を開始                                                                                     |
| 2012年 | 7月  | オークションの不正出品物を検知する新サービス「auc-checker」を開始                                                                   |
|       | 8月  | 中古買取、オークション出品代行ショップの検索サービス「オークファンタウン」を開始                                                                 |
|       | 12月 | 世界のECサイトの一括検索「グローバルオークファン」を開始                                                                            |

|       |     |                                                                               |
|-------|-----|-------------------------------------------------------------------------------|
| 2013年 | 4月  | 東京証券取引所マザーズ市場上場                                                               |
|       | 6月  | 企業と個人の取引を可能にした独自プラットフォーム「オークファン仕入れモール」を開始                                     |
|       | 9月  | 国内最大級のフリーマーケット事業「楽市楽座」を株式会社マーケットエンタープライズより取得                                  |
| 2014年 | 11月 | コーポレートロゴ変更                                                                    |
|       | 2月  | ヤフー株式会社と連携し「ヤフオク!」出品者育成サービス「オークション出品塾・大学」を開始                                  |
|       | 5月  | ネットオークションでの取引商品を検知・監視する「オークチェッカー(β)」を開始<br>独自ポイント「オークファンポイント」を開始              |
| 2015年 | 1月  | スマートフォン版オークファン「aucfan Touch」iOS版au公式コンテンツとして提供開始                              |
|       | 2月  | 価格分析ツールの「オークファンプロ」がリニューアル<br>ネット物販ユーザ向け新サービス「最新仕入れ速報」をリリース                    |
|       | 7月  | 株式会社NETSEAの株式取得(子会社化)                                                         |
| 2016年 | 9月  | 株式会社オークファンが「パソコンスクール アビバ」で「ヤフオク!」対策講座を開設                                      |
|       | 1月  | 株式会社リバリューの株式取得(子会社化)                                                          |
|       | 2月  | 「オークファンプレミアム会員」機能拡張、価格改定および「オークファンライト会員」リリース                                  |
| 2016年 | 4月  | 株式会社スマートソーシングの株式取得(子会社化)                                                      |
|       | 6月  | スマートフォンアプリリリース(iOS版、Android版)                                                 |
|       | 7月  | 株式会社オークファンが「リユースマスター@資格認定制度」創設に協力<br>技術とノウハウを駆使したEC解析ツール「Storoid(ストロイド)」をリリース |
| 2016年 | 9月  | 株式会社NETSEAと株式会社リバリューが合併し、株式会社SynaBizとして発足                                     |

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 資本金     | 6億7,645万円                          |
| 従業員数    | 103名(連結従業員数)                       |
| 決算期     | 9月                                 |
| 監査法人    | 監査法人アヴァンティア<br>(2016年12月22日時点(予定)) |
| 株主名簿管理人 | 三井住友信託銀行                           |

株式情報

2016年9月30日現在

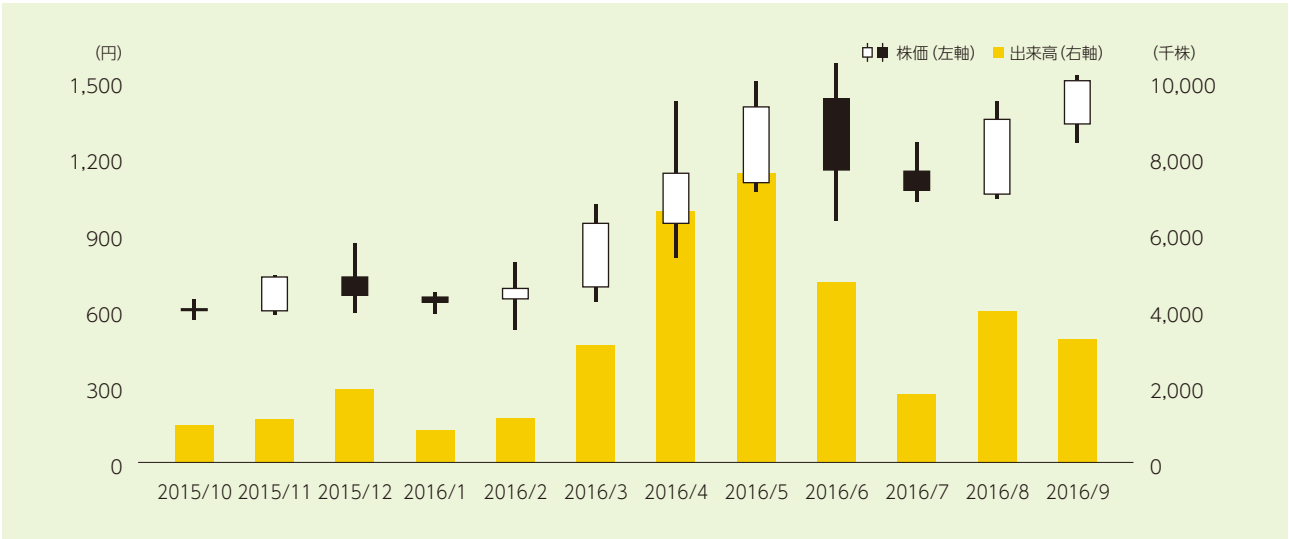
発行可能株式総数 25,000,000株 発行済株式の総数 9,895,000株 株主数 4,817名

大株主の状況(上位10名:敬称略)

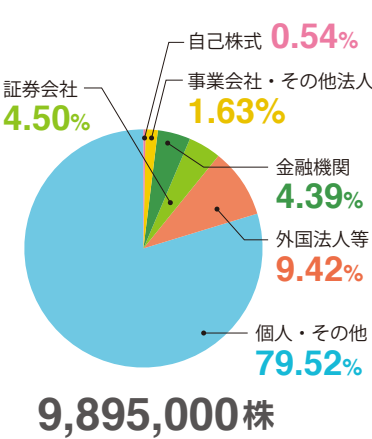
| 株主名                                                        | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|------------------------------------------------------------|-----------|---------|
| 武永修一                                                       | 4,432,400 | 45.03   |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)                                  | 300,700   | 3.05    |
| NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)          | 198,500   | 2.01    |
| 株式会社SBI証券                                                  | 152,400   | 1.54    |
| THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800 | 146,700   | 1.49    |
| CREDIT SUISSE AG HONG KONG TRUST A/C CLIENT                | 134,700   | 1.36    |
| NOMURA PB NOMINEES LIMITED A/C CPB30072 482276             | 94,200    | 0.95    |
| 楽天証券株式会社                                                   | 90,800    | 0.92    |
| 和出憲一郎                                                      | 85,000    | 0.86    |
| 野村信託銀行株式会社(投信口)                                            | 84,000    | 0.85    |

(注) 持株比率は、自己株式(53,200株)を控除して計算しています。

株価および出来高の推移



所有者別株式分布状況





# 株主メモ

|                        |                                                                                                                                                                                                     |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                   | 10月1日～翌年9月30日                                                                                                                                                                                       |
| 定時株主総会                 | 毎年12月                                                                                                                                                                                               |
| 公告方法                   | 電子公告の方法により、当社ウェブサイトに掲載いたします。 <a href="http://aucfan.co.jp/">http://aucfan.co.jp/</a>                                                                                                                |
| 単元株式数                  | 100株                                                                                                                                                                                                |
| 証券コード                  | 3674                                                                                                                                                                                                |
| 株主名簿管理人および<br>特別口座管理機関 | 三井住友信託銀行株式会社<br>〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>【各種お問い合わせ先】<br>三井住友信託銀行株式会社証券代行部<br>〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>0120-782-031（フリーダイヤル）<br>※受付時間：土日・祝祭日を除く 9:00～17:00<br>【同取次窓口】<br>三井住友信託銀行株式会社全国各支店 |

## 株式事務のお取り扱いについて

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記の特別口座の口座管理機関（三井住友信託銀行）にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。

## ウェブサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、IR情報のほか、オークファンに関する最新情報を公開しております。

ホームページ



<http://aucfan.co.jp/>

IR情報ページ



<http://aucfan.co.jp/ir/>

株式会社オークファン（Aucfan Co., Ltd.）

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-14-6 ヒューマックス渋谷ビル6階 TEL：03-6809-0951